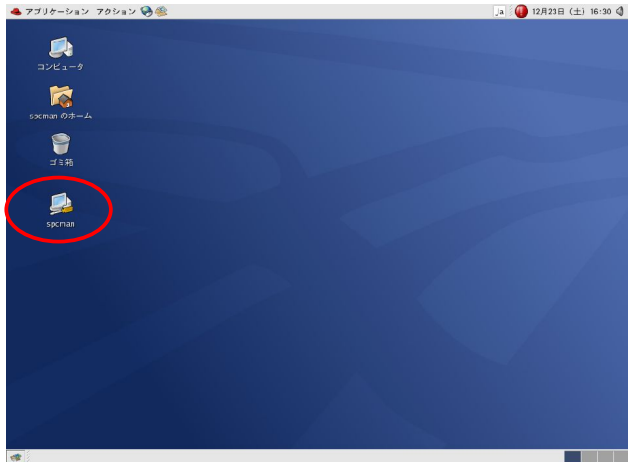


**クラスルーム PC 管理ソフトウェア  
運用マニュアル**

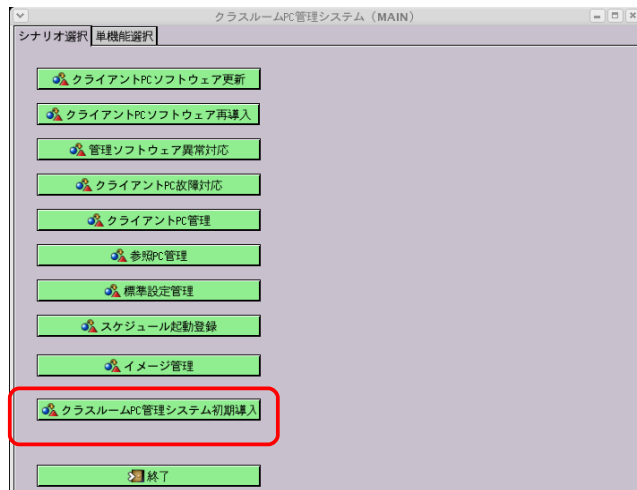
# 1. PC 管理ソフトウェア利用手順

## 1.1 クラスルーム PC 管理ソフトウェア初期導入

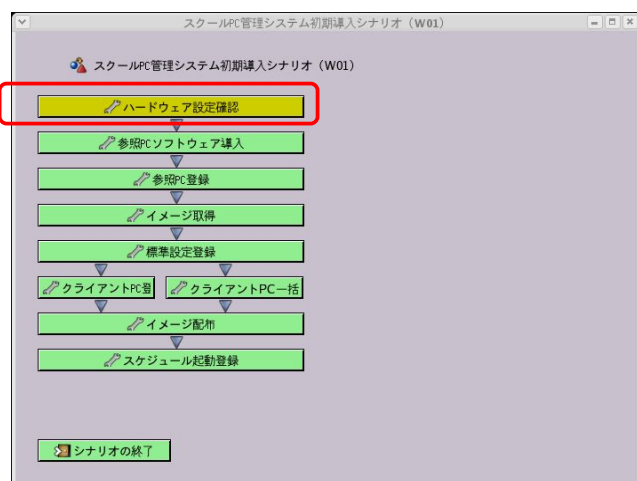
クラスルーム PC 管理ソフトウェアの初期導入に要する手順を以下に記す。



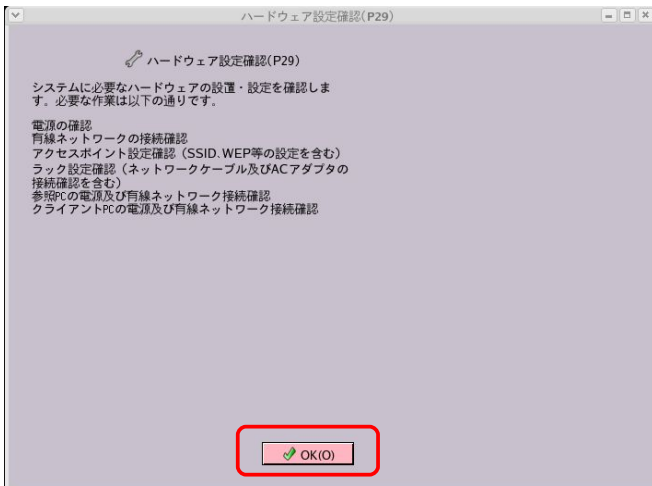
1. spcman ユーザで管理サーバにログインを行い、PC 管理ソフトウェア ( spcman ) を起動する。



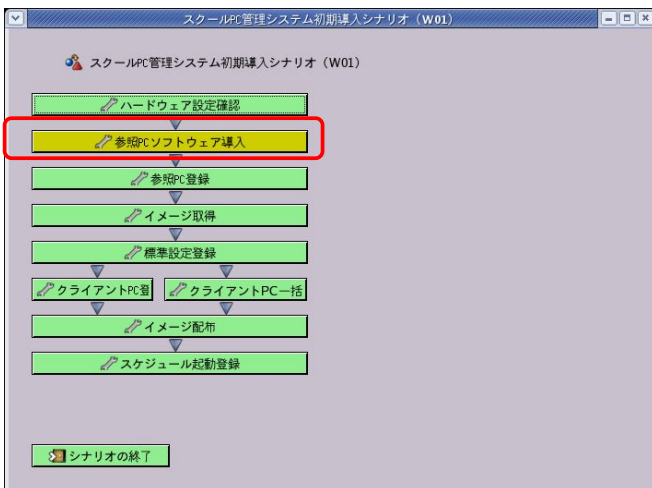
2. 起動したメニューの中から「クラスルーム PC 管理システム初期導入」をクリックする。



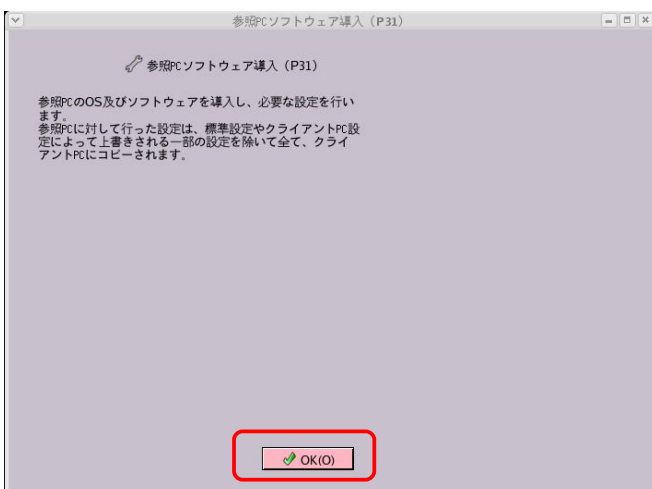
3. 初期導入に必要なフローに沿って設定を進める。「ハードウェア設定確認」をクリックし、注意事項を確認する。



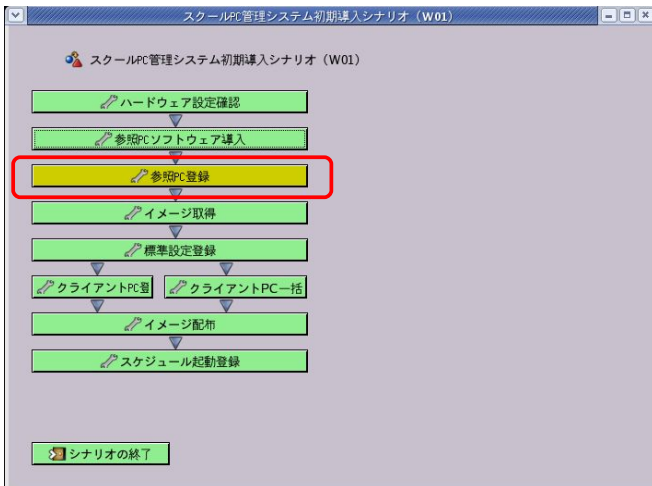
4.ハードウェアの設置・設定に問題が無ければ「OK ( O )」をクリックする。



5.「参照 PC ソフトウェア導入」をクリックし、注意事項を確認する。



6.参照 PC の設置・設定に問題が無ければ「OK ( O )」をクリックする。



7. 「参照PC登録」をクリックし、参照元となるPCの登録を行う。

参照PC登録 (P02)

管理システムに登録したいPCの以下の項目を入力し、「追加(A)」ボタンを押して下さい。MACアドレスは「aabbccddeeff」のように16進数12桁で入力します。

端末ID中の文字「0」は「003」のようにNo.で置換されます。

MACアドレス

端末ID

追加(A) ①

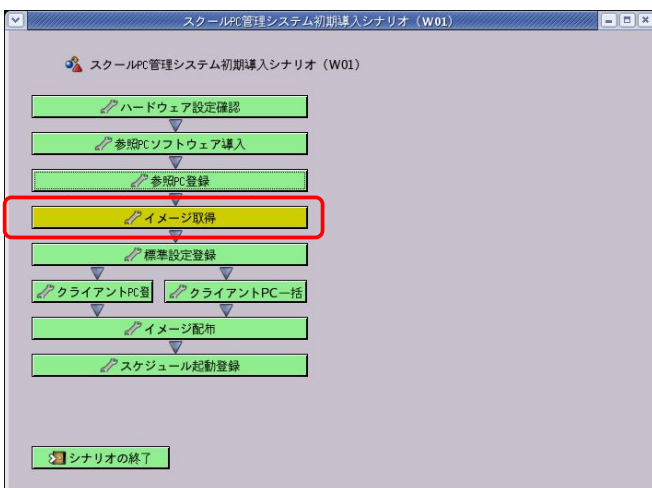
スケジュール起動

| No. | 端末ID | MACアドレス |
|-----|------|---------|
|     |      |         |

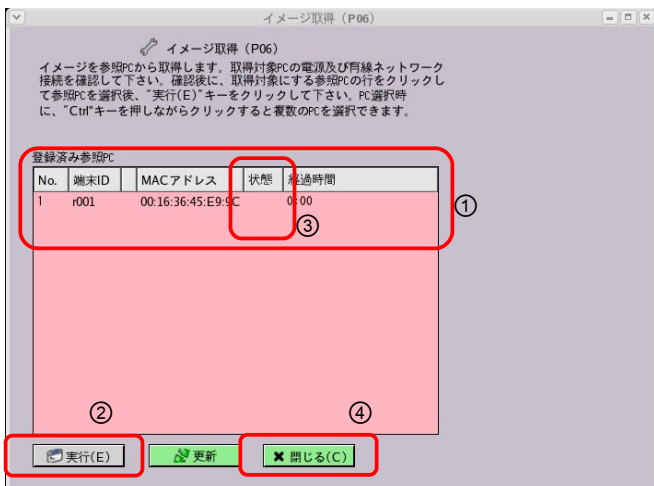
キャンセル(C) 保存(S) ②

8.① 「MACアドレス」の欄に参照PCのMACアドレスを入力し、「追加(A)」をクリックする。「端末ID」は後から参照PCを認識するための名前となる。(デフォルトではr001という名前が適用される。)

登録した内容に間違いが無ければ② 「保存(S)」をクリックする。

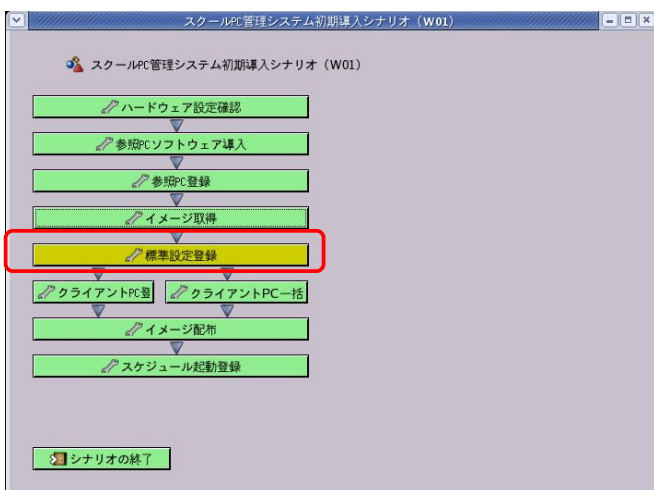


9. 「イメージ取得」をクリックし、参照PCのイメージを取得する。

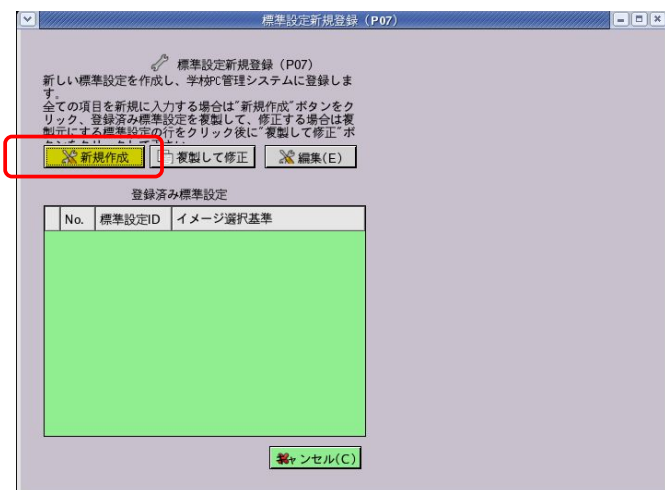


10.①登録した参照PCを選択し、②「実行(E)」をクリックする。実行すると状態の表示が③「待機中」→「起動中」→「取得中」と変化する。

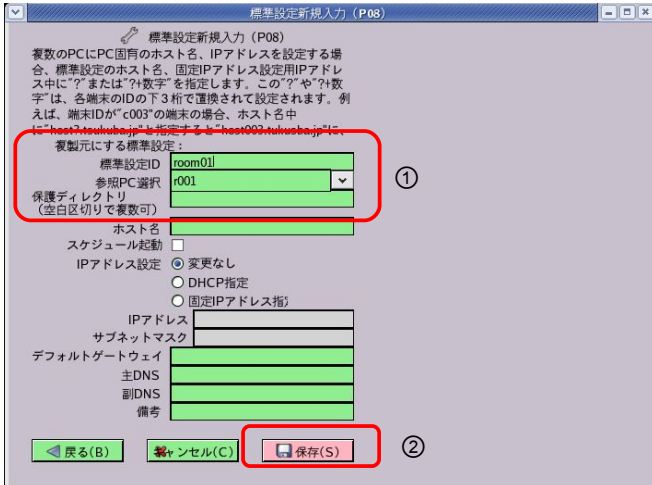
イメージの取得を終えると状態の表示は「終了」に変化する。シナリオを進めるため、④「閉じる(C)」をクリックする。



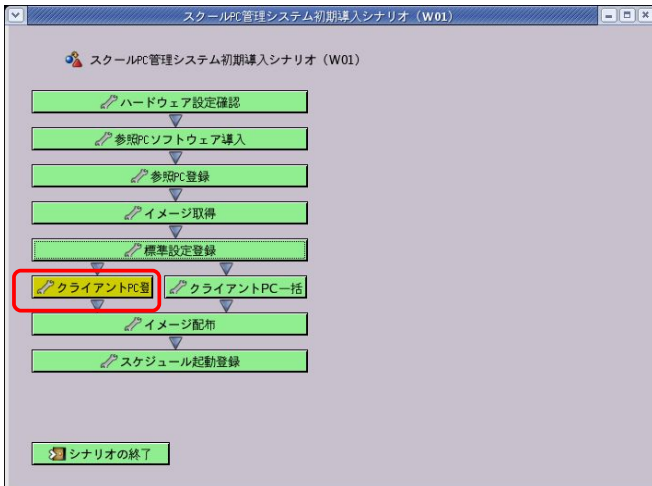
11.「標準設定登録」をクリックし、詳細な設定を定義する。



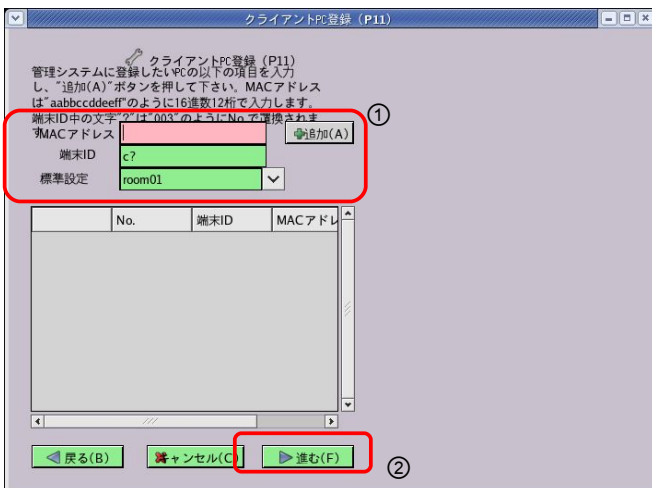
12.「新規作成」をクリックし、標準設定を追加する。



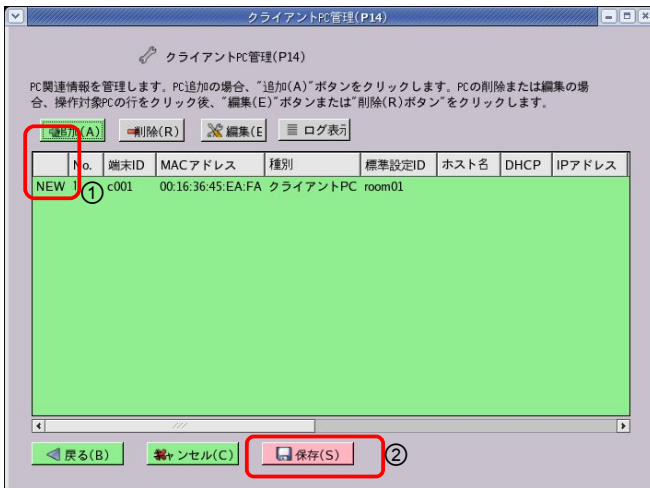
13.①「標準設定 ID」と「参照 PC 選択」を入力する。標準設定 ID は設定を保存する際の名称として利用される。また、参照 PC 選択はプルダウンメニューより、登録した参照 PC の端末 ID を選ぶ。配布イメージの配布時に、クライアント PC 側に保護したいファイル等が存在する場合は「保護ディレクトリ」の設定を行う。  
(保護ディレクトリの指定は絶対パスで指定する。半角スペースで区切る事で複数の指定が可能。)  
登録した内容に間違いが無ければ②「保存(S)」をクリックする。



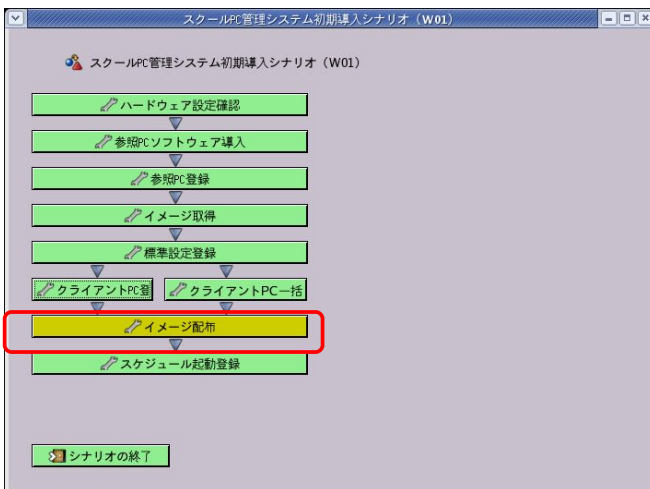
14.「クライアント PC 登録」をクリックし、イメージ配布の対象になる PC を登録する。



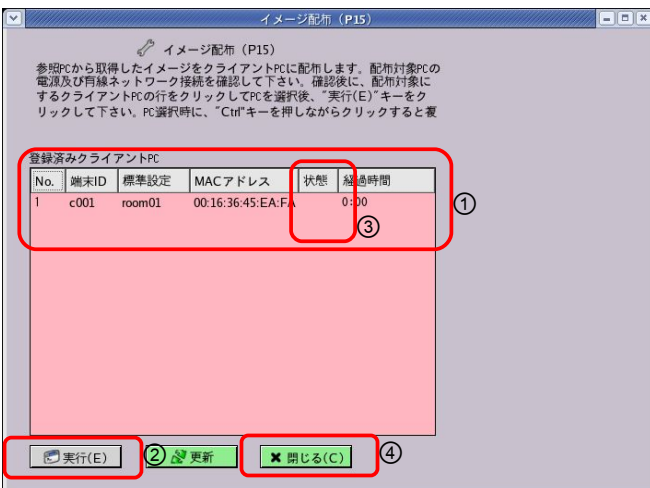
15.①「MAC アドレス」の欄にクライアント PC の MAC アドレスを入力し、「追加(A)」をクリックする。「端末 ID」は後からクライアント PC を認識するための名前となる。(デフォルトでは c001 という名前が適用される。)  
登録した内容に間違いが無ければ②「進む(F)」をクリックする。



16.クライアント PC の管理画面が開く。新たに登録されるクライアント情報は左側に①「NEW」という表示が行われる。設定情報に誤りが無ければ②「保存(S)」をクリックする。



17.「イメージ配布」をクリックし、取得したイメージの配布を行なう。



18.登録したクライアント PC の中から、①配布対象とする PC を選択し、②「実行(E)」をクリックする。実行すると、状態の表示が③「待機中」→「起動中」→「配布中」と変化する。

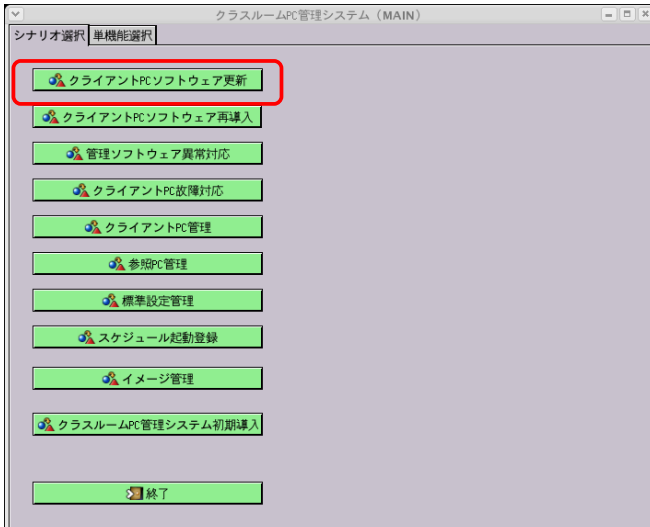
イメージの配布を終えると状態の表示は「終了」に変化する。シナリオを進めるため、④「閉じる(C)」をクリックする。以上の手順で初期導入が終了する。

#### 《運用上の注意事項》

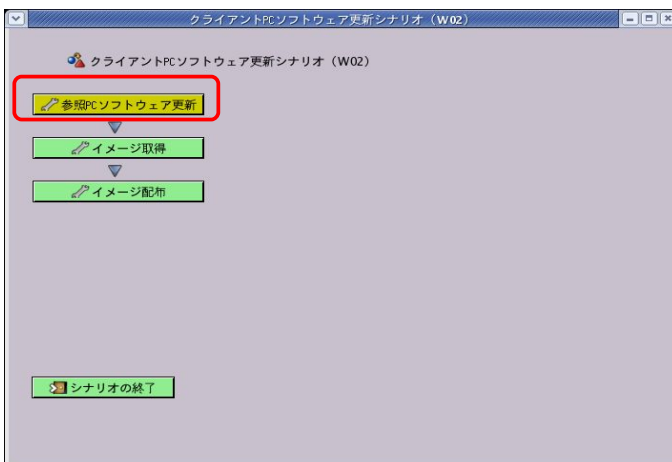
クラスルーム PC 管理ソフトウェアは、必ず校内 LAN から切断して運用することが望ましいが、既存の校内 LAN 環境で PC 管理ソフトウェアを導入して運用するには、次の点を考慮しなければならない。PC 管理ソフトウェアは、初期状態では「DHCP サービス」「TFTP サービス」が常に起動している状態である。これは、既存の校内 LAN 内に「DHCP サービス」「TFTP サービス」が存在する場合、競合する可能性が高い。これらを回避するには、PC 管理ソフトウェアを導入しているサーバにて DHCP サービスの停止及び TFTP サービスの停止をする必要がある。

## 1.2 クラスルーム PC 管理ソフトウェア利用方法

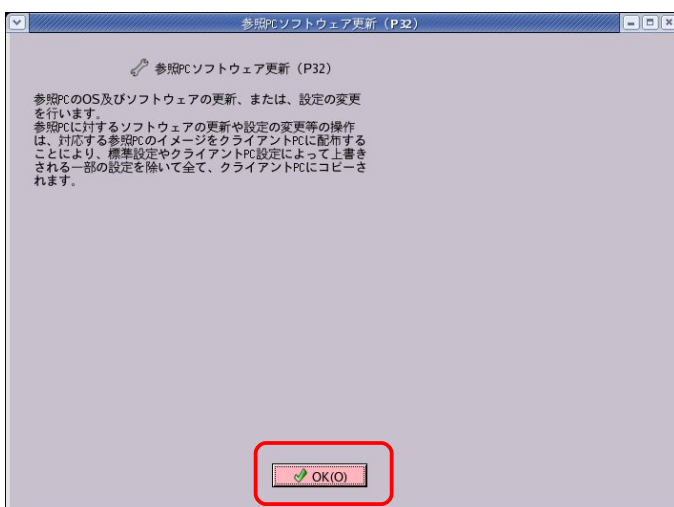
PC 管理ソフトウェアを運用する際は、下記の手順にて実施する。



1. PC 管理ソフトウェア ( spcman ) を起動し、「クライアント PC ソフトウェア更新」をクリックする。

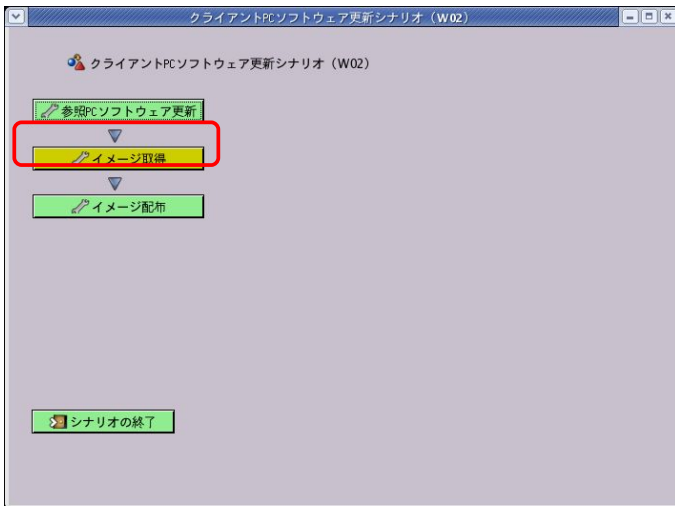


2. 「参照 PC ソフトウェア更新」をクリックする。

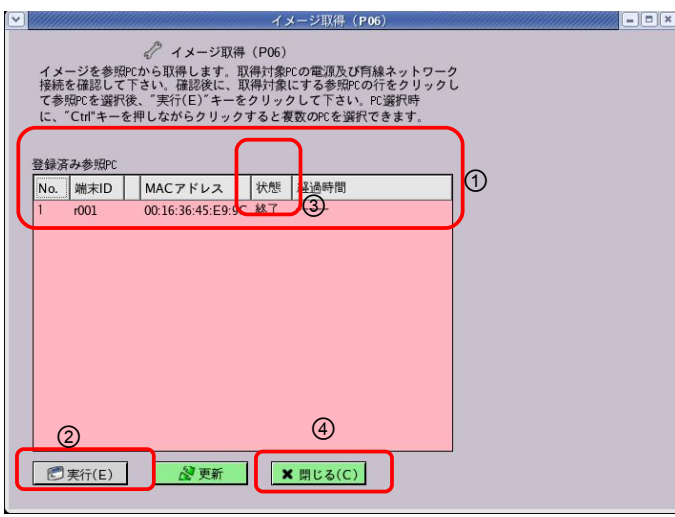


3. 参照 PC の更新について問題が無ければ「OK (O)」をクリックする。



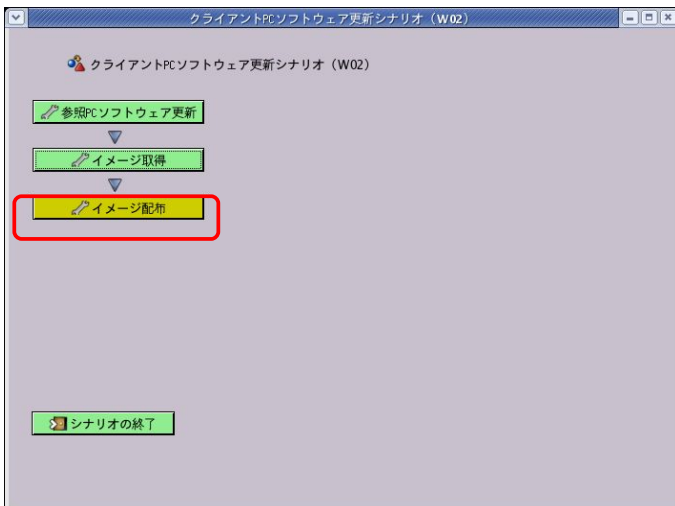


4. 「イメージ取得」をクリックし、参照 PC のイメージを取得する。

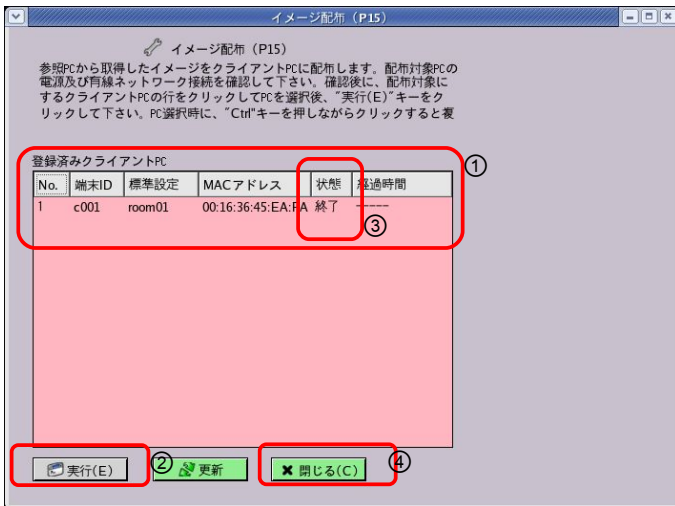


5. 登録済み参照 PCの中から、今回参照する PC を選択し、①「実行(E)」をクリックする。実行すると、状態の表示が②「待機中」→「起動中」→「取得中」と変化する。

イメージの取得を終えると状態の表示は③「終了」に変化する。シナリオを進めるため、④「閉じる(C)」をクリックする。

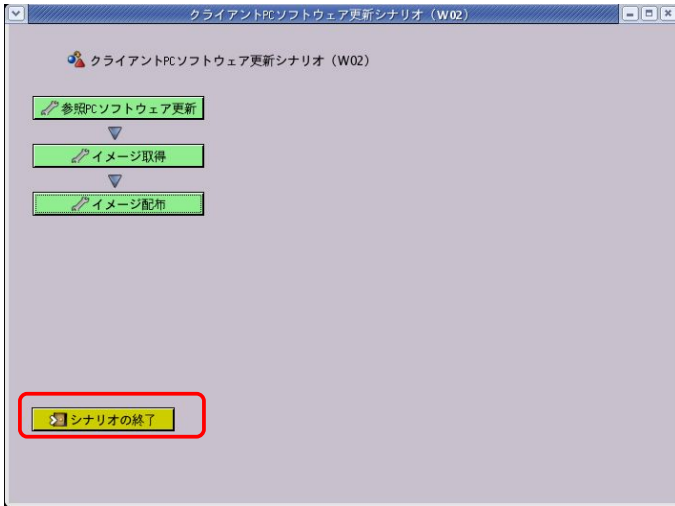


6. 「イメージ配布」をクリックし、取得したイメージの配布を行なう。

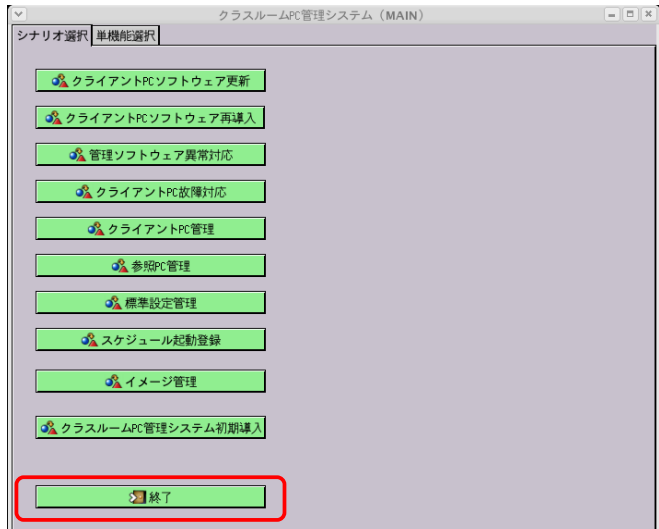


7.登録済みクライアントPCの中から、①配布対象とするPCを選択し、②「実行(E)」をクリックする。実行すると、状態の表示が③「待機中」→「起動中」→「配布中」と変化する。

イメージの配布を終えると状態の表示は「終了」に変化する。シナリオを進めるため、④「閉じる(C)」をクリックする。



8.イメージ配布が終わるため、「シナリオの終了」をクリックし、更新シナリオを閉じる。



9.「終了」を選択し、PC管理ソフトウェアを終了する。